



資料 3

骨髄ドナー登録者の増加に向けて

1. 神奈川県の記事

● 20～54歳人口千人あたりにおける登録者数

(単位：人)

	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和7年 (10月末)
全国	8.53	8.97	9.44	9.50	9.62	9.99	10.26	10.51	10.56
神奈川県	5.10	5.60	5.70	5.87	6.17	6.49	6.87	7.17	7.29

※ 各年度3月末現在。令和7年度のみ9月末時点の数値。

※ 登録数は、ドナー居住地域別ではなく、血液センター所在地域別に集計。

※ 令和元年11月より、20～54歳人口の集計方法が変更。

・ 令和元年10月以前

平成22年国勢調査における従業地・通学地集計の夜間人口及び昼間人口を使用して、下記により計算したもの

$20\sim54\text{歳人口} = \text{夜間人口} \times 0.5 + \text{昼間人口} \times 0.5$

・ 令和元年11月以降

各年1月1日住民基本台帳年齢階級別人口〔都道府県別〕（e-Stat/政府統計ポータルサイトより）を使用して計算したもの

全国値よりも低い水準である

神奈川県民でも、職場や学校のある東京都で登録すると、東京都で集計される。

2. 骨髄ドナーの登録受付

(1) 骨髄ドナー登録の受付場所

● 保健所における受付

- | | |
|-------------------|----------------|
| ・ 小田原保健福祉事務所 | 偶数月の第一火曜日（要予約） |
| ・ 厚木保健福祉事務所大和センター | 奇数月の第四月曜日（要予約） |
| ・ 横須賀市保健所 | 随時受付（要予約） |

● 献血ルームにおける受付

- | | |
|-----------------|--------------------|
| ・ 横浜SKY献血ルーム | ・ みぞのくち献血ルーム |
| ・ 横浜Leaf献血ルーム | ・ クロスウェーブ湘南藤沢献血ルーム |
| ・ 二俣川献血ルーム | ・ 海老名献血ルーム |
| ・ かわさきルフロン献血ルーム | |

● 献血会場並行型等の骨髄ドナー登録会

Kanagawa Prefectural Government

特に注力いただいている

2. 骨髄ドナーの登録受付

(2) 令和6年度 学域ドナー登録会開催状況（抜粋）

都道府県	学域での開催数	開催割合	順位(開催割合)	登録数	順位(登録数)
神奈川県	69	25.6%	7位	817	2位
東京都	154	18.7%	15位	1,063	1位
大阪府	77	15.3%	19位	579	3位
京都府	73	22.1%	11位	392	4位
岡山県	17	81.0%	1位	265	9位
鳥取県	7	50.0%	2位	108	15位
全国平均	19	13.5%	-	147	-
全国合計	904	-	-	6,927	-

Kanagawa Prefectural Government

日本骨髄バンクの担当者会議の資料を元に神奈川県がん・疾病対策課で加工

2. 骨髄ドナーの登録受付

(3) 骨髄ドナー登録説明員について

県内各地から、献血並行型の骨髄ドナー登録会の開催の要望



今までの普及啓発の効果！？

骨髄ドナー登録説明員の活動可能エリアや、稼働人数の関係で
開催の要望に応えられない場合もある



県内の多くの地域で活動できる
骨髄ドナー登録説明員の養成が必要

3. 骨髄ドナー登録説明員養成講座について

(1) 骨髄ドナー登録説明員養成講座の開催状況（県主催）

年度	回数	開催方法	受講者数	開催地
令和5年度	2回	Zoom 対面	23名	－ 横浜市内
令和6年度	2回	対面	19名	横浜市内 横浜市内
令和7年度	2回	対面	18名	横浜市内 相模原市内（予定）

Ka...

3. 骨髄ドナー登録説明員養成講座について

(2) 骨髄ドナー登録説明員養成講座の方針

- ① **横浜市以外の会場での養成講座の開催する**
 - ➡ 令和7年度2回目：「相模原市」で開催予定
令和8年度以降も、開催場所を均てん化
- ② **保健所設置市、その他団体等にも養成講座の開催を促す**
 - ➡ 令和7年10月：「横須賀市」主催で開催
令和8年度以降も、引き続き開催を依頼

その他、骨髄ドナー登録者を増やすため、ご意見ください